

# 手をつなごう

その2

3月13日（月曜日）4時間目

「たいせつないのち」

ちえこ先生から、今日の内容についてはお便りが届けられています。

参観させていただきましたので、保健室から、その様子をお伝えしますね。



ウルトラマンと勝負！

約20倍の変身をするウルトラマンが黒板にいます。



自分の身長伸びながら、赤ちゃんの時は小さかったけど、階段みたいに、だんだん大きくなったことを実感していました。

ただウルトラマンには負けていた。

ちえ子先生「ちょっと待って！いのちがうまれた時とにくらべてみたら？」

いのちの始まりは卵子です。その大きさは約0.2mm。先生からくばられたカードをのぞきます。



たまごの大きさをのぞきながら「むっちや小さいじゃん！」  
「小さすぎるよ！」

前時まで、今の自分の大きさをかたどった1年生、いのちのさかのぼり絵巻を作り、家族にプレゼントした2年生。

こうして改めて自分をとらえ直すことで、自分のいのちの重さや、ともだちのいのちのかがやきを感じることができます。

給食を一緒に食べる上野先生に、「先生！ぼくたちウルトラマンに、勝負で勝ったんですよ！2500倍も大きくなったんですよ！」と早速報告していました。

さて、いのちのはじまりのもと、小さなたまごは、だれがもっているのか、どこにあるのか、どこで、どう大きくなったのか・・・次の授業へ続きます。

早めに授業が終わったときは・・・

5分、早く終わりました。「何をする？」と先生の問いかけ。

そんな時、子どもが楽しみにしているのは、『ちえ子先生の戸棚の本』の読み聞かせ。

子どものリクエスト本は全部ふりきり、そりやまた思わず吸い寄せられる本と出会います。（私も思わず先生に近づきました。）

終わってからも、給食当番以外は、写真のように本の周りでもう一度楽しみました。

（保健室 3・14）

